

# ひがししらかわ



○3月3日の村民カーリング大会に参加した皆さん。(関連記事：5ページ)

## 今月の村長室から

○平成二十五年度予算案を上程

五日に開会した平成二十五年第一回東白川村議会定例会に、平成二十五年度の村予算案を上程しお認め頂きました。詳しい内容はほっと茶んねるの村長室からや広報四月号などでお知らせします。但し高校生支援については、四月から実施しますので議会の了解を得て早めに保護者の皆さんにお知らせしました。自宅から高校へ通学してもらうことを目的に、通学費用を補助しますし、下宿など村外の高校生へも支援を行ないますので教育委員会へお問い合わせ下さい。

○五人を迎えて消防団入退団式を挙行

村の安心安全の要となる消防団入退団式が、十日にはなのき会館で行なわれました。今年の新入団者は七人で長年の活動について感謝申し上げます。大変心配された新入団者は、五人の新進気鋭の若者を迎えることが出来ました。伝統ある東白川村消防団に早く慣れて今後の活躍を期待します。消防団は昨年第五部が加茂郡の代表として岐阜県消防操法大会に出場しましたし、火事はもとより地震などの自然災害の発生が予想される昨今、益々重要な組織になっています。平成二十五年度の団員は百二十三人で、定員(百五十人)にはまだまだ不足していますが、団結力を養って頑張つてほしいと思います。

○巣立ちの季節

保育園、小中学校では卒業、卒業、進級の季節となりました。保育園は十五人が卒業、小学校は二十一人が卒業します。八日に行なわれた中学校卒業式では二十七人の卒業生が一人ひとり感謝や夢を語り、新しい進路へと巣立っていきました。子育て奮闘中の保護者の皆さんはほっとできる嬉しい季節かと思われれます。卒業生の皆さんの活躍を心から祈っています。村も出来る限りの支援を行います。



the most beautiful  
villages  
in japan

# 子育てしやすい村には何が必要？

……保護者が求める村の姿……

現在村では、官民協働のむらづくりにおける共通目標「将来ビジョン」の策定を目指し、カード調査やワークショップを実施し村民の皆さんから「意見をまとめています。昨年十一月二十一日には保護者の立場から」意見をいただくため、高校生通学支援会議の場をお借りしてワークショップを実施、四十一人に参加いただきました。今月号は、この参加者のみなさんが提案し、まとめた「子育てしやすい村の姿」を紹介します。

この日集まったのは、中学一年生から高校三年生の子どもを持つ保護者の皆さんで、「将来どんな村になれば子育てが行ないやすいか考えよう」をテーマに六つのグループに分かれてワークショップを行ないました。

最初に役場の担当者からテーマや進め方の説明、グループ分けのメンバーと進行・まとめ役「ファシリテーター」が紹介されました。

その後グループ内で基本のルールを確認、記録者や発表者の役割分担を決め作業に移りました。

## 「思いつき」を書き出し

まずは思いつくまま、付箋に意見や提案を記入します。

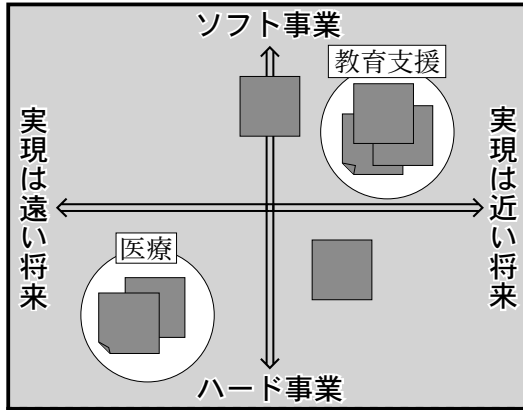
書き終えたら一人ひとり具体的な説明を加えながら大きな紙に貼り付けます。全員が説明を終えた後も、

意見を交わす中で新たに浮かんできた考えがあれば迷わず書き出しどんどん付箋を増やしていきます。

## 性質・可能性を視覚化する

大きな紙に貼り

だす際に、書かれた内容が実現できるのは「近い将来」か「遠い将来」か、事業の性質は施設整備などの「ハード事業」かサービスなどの「ソフト事業」かを考えながら下図のように適した場所へと貼り付けます。このように図解することで、意見が持つ可能性と性質が一目で分かりやすくなりました。



次に貼り出された意見やアイデアを仕分けします。似通ったものをまとめてひとくくりにし、「教育支援」「医療」「交流の場」などのタイトルをつけていきました。

## 貼り出した意見の仕分け

この日の発表内容を全体からいくつかの分野に仕分け、予想された実現力と合わせて「○実現可能

## グループごとに成果を発表

最終的にまとめられた意見を、各グループごとに発表しあい考えを深めました。

この日の発表内容を全体からいくつかの分野に仕分け、予想された実現力と合わせて「○実現可能

性が高い傾向」と「●現状では実現困難な傾向」はその具体例として次のようにまとめました。



意見の仕分け作業

## ワークショップとは

参加者全員で意見を出し合い、意見や提案をまとめて上げていく集会。

参加者全体から意見が集まる特徴から、近年では地域づくりの手法として多く用いられています。

## 基本ルール

- ・全員が参加する
- ・人の発言をさえぎらない
- ・お互いの意見を尊重し、自分の意見を押しつけない
- ・単なる批判や誹謗・中傷につながる発言はしない
- ・全員が発言できるよう時間に気を配る。

## 東白川村将来ビジョン 現在の策定作業



皆さんありがとうございました

**意見の分析作業を開始しました**  
十二月に実施したカード調査では四百人余りの方に返信いただきました。この調査について、東白川村将来ビジョン策定委員会は二月二十七日に実施した第四回会議から調査結果の分析を開始。現在は「くらし」「産業」「保健・福祉・医療」の三分野に分けて作業を進めています。

**次は素案の作成と公開です**  
分析作業を終えたら、明らかとなった「村民の皆さんが何を求めているか」を基に将来ビジョンの素案を作成します。作成した素案は公開を行ない、村全体の共通目標としてふさわしいか村民の皆さんに評価していただきます。よりよい将来ビジョンを策定するために、ご協力をお願いします。

### 【子育て・教育】

- お金がかからない子育て
- 全額支給の子育て支援
- 小中学校の親の負担が少なくなる
- 保育園、高校が無料
- 子ども一人に対し、年間百万円の助成
- 保育・託児、共働き支援
- 未満児、保育園、学童保育の充実
- ・ 夕方、休日にも利用できる
- 子どもが熱でも保育してもらえる
- 学校、教育施設
- 少子化のため、保・小・中を統合
- 保育園と小学校を同じ場所に
- 村内から通える高校
- 新たな高校、白川高校が復活
- 自宅学習のみでも単位が取れて
- 大学まで卒業出来る事業

- 高校の義務教育化
- 高校生・大学生への支援
- 金銭的な補助
- 通学や下宿費用の助成
- 村に鉄道、交通の便が良くなる

### 【医療機関】

- 診療所の休日、夜間診療
- 高校生まで医療費を無償化
- 急患を受け入れてもらえる
- 子どもが急に熱を出しても安心
- 総合病院、医療施設の充実
- いつでも診てもらえる小児科、耳鼻科、眼科、産婦人科・・・
- 入院できる近くの病院
- 【就職・仕事】
- 村から通える職場（三十分以内）
- 自営業者への支援
- 子どもの就職先づくり

### 【買いもの】

- ・ 親が村内で働き口を確保する
- ・ 通学支援の条件として、将来は村内で就職
- ・ 自分で起業する
- 小さい子がいても働ける就職先
- 職業、業種が選べる
- 商店が増える
- ・ コンビニ、スーパーができる
- ・ 欲しいものが村内で揃えられる
- ・ 子どものジャージや靴が買える
- 飲食店
- ・ パン屋、おしゃれなカフェ
- ・ 定食屋、レストラン（夜の夕食）
- ・ 道の駅や村内のお店で食事をする人が増える
- 【交流・体験・遊びの場】
- 子どもの遊び場

- ・ 村の子が集まって遊べる場所（交遊手段も含む）
- ・ 遊具のある公園が各地域に
- 専門書が充実した図書館
- 産業体験の場
- 夏季の林間学校
- スポーツができる施設が欲しい
- 人との交流を増やす
- ・ 外国人が訪れる村
- ・ 年配者の知識を活かせる場
- ・ 他県や市町村から子どもが住んで
- ・ 小中学校に通える

### ■積極的な意見が多くありました

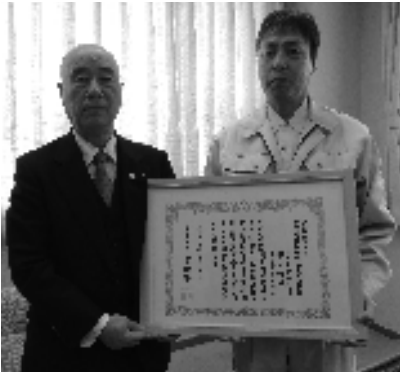
今回のワークショップでは「教育環境の整備や高校生の通学、下宿への支援」と「医療の充実」の意見が一番多く、これらの充実が子育てしやすい村の姿として現れました。特に金銭的な補助やサービス提供などのソフト事業は実現しやすいと評価された傾向が見られます。また全体の分野に共通して村の住民、特に子どもが多い村を目指す意見が挙げられました。高校生支援は平成二十五年度から拡充されます。また今回の提案や意見は今後のむらづくりに活かされていきます。

○伝統の技と後継者育成が評価

―匠の国・県伝統建築家に認定―

今年度、安江隆明さん（栃山）が県から「匠の国・岐阜県伝統建築家」の認定を受け、二月二十一日に報告のため村長室を訪問されました。これは木造軸組工法の伝統的な技能を有し、後継者育成に努める大工技能士が認定されるもので、平成二十四年度現在三百九十四人が認定され、村でも四人が認定を受けています。

安江さんは伝統的な技法による建築に四十年以上従事され、また現場の管理をする立場から、五人の後継者を育成した事が評価されました。認定にあたり「家族や友人に大変喜んでもらった。同じ家は二つとないので今後も技術に磨きをかけ、その技を伝承してくれる後継者を育てていきたい」と抱負を話されました。



認定を報告する安江隆明さん

○手軽な料理と交流の場が好評

―楽チーン！ 栄養教室―



作った料理を味わう参加者

二月十五日、保健福祉センターで今年度最後の「楽チーン！ 栄養教室」が行なわれ、高齢者二十三人が参加しました。

この教室は介護予防事業として今年度から始まったもので、調理実習が主で食材を刻んで炒める、煮込む、または電子レンジで加熱するだけなど、少ない手間で必要な栄養が摂れる料理を学びます。

参加者からは「料理の幅が増えて、食事への飽きが解消した」「他の方と交流出来る事が毎回楽しみだった」など好評な意見が多くありました。なおこの教室は、来年度も開催を予定しています。

○関連団体が今年度の成果を交流

―三施設合同研究会―

二月二十二日、十五回目となる三施設合同研究会が開かれ、村内外の保健・福祉・医療関係者七十八人が参加しました。これは村の各分野の向上を目指し、それぞれの職員が取り組みを発表、共有するものです。

今回の発表は「村の性教育」「車椅子常用患者の立位姿勢の比較」「診療所移行による訪問看護の動向」「ケアマネージャー業務について」「PTAと進めた食育」「可茂消防の救命に対する取り組み」の六つです。それぞれ調査・取り組みの結果や動向をまとめ、今後の方針や注意点が示されました。

また会の最後には中部学院大学の高野晃伸先生による特別講演が行なわれ、介護現場におけるリスクに對してどのように向き合う必要があるかが語られました。



講演する高野先生

○有線電話の廃止などを答申

―村情報基盤施設管理運営協議会―



2年間の成果を手渡しました

村の情報基盤施設（東白川CATV）は、設置後七年を経過し使用機器が耐用年数を超えたり保守切れが起きている機器が出始め、これらの更新には多額の費用が必要です。

これらの状況に對して平成二十三年度から村情報基盤施設管理運営協議会（委員十人）を設置し、今後の在り方や機器更新について二年に渡り検討し、二月二十五日に安江村長へ答申書を提出しました。

答申には、必要最低限な情報通信施設にすること、伝送路の光ファイバー化など世の中の状況に合わせる必要がある更新には早急に取り組む事などが盛り込まれ、これらを基に今後の設備更新が進められます。



親子で楽しみました

○園児と一緒に楽器遊び

—おしゃべりサロン—

二月二十六日、子育て支援室のおしゃべりサロンがみつば保育園で開かれ、未就園児の親子十八組が参加しました。これは乳幼児を持つ母親同士の交流を図るもので、年三回の中で最終回となったこの日の活動は「楽器遊び」です。子ども達は園児が披露する歌や楽器の演奏をお母さんの膝の上で体を動かしながら聞いたり、歌に合わせて保育士手作りの楽器を鳴らして楽しみました。

今回初めて行なった「楽器遊び」はお母さん達にも好評で、村の子育て支援事業は新しい活動も取り入れながら今後も継続して行なわれます。

○感謝や励ましの気持ちを伝え合い

—中学校三年生を送る会—



伝統が引き継がれます

二月二十六日、中学校で「三年生を送る会」が開かれました。

会では、三年生一人ひとりへ手紙が渡され嬉しそうに読む姿や、応援する気持ちが込められた三年生の合唱に「自分達もあんなふうに歌いたい」と話す在校生の姿もあり、感動的な会となりました。

最後に中学校の伝統「挨拶」「合唱」「掃除」の引き継ぎが行なわれ、卒業生代表が「しっかりと引き継いでいてください」と話す。在校生代表は「四月から全校で力を合わせて頑張っていきます」と答え、その表情からは強い決意が感じられました。

○いつもおいしいお茶をありがとう

—小学生から茶業振興会へ感謝状—

茶業振興会は、毎年教育施設や医療・福祉施設へ白川茶のティーパックを寄付しています。

これに対し、東白川小学校が感謝状を作成し、二月二十八日に役場応接室で代表児童三人から会長の安江美好さんへ贈られました。

感謝状は、児童・教職員が一人一枚、つづ茶葉の形をした紙に感謝の言葉を書き、それを学年ごとに一枚の和紙に貼りつけて作られました。

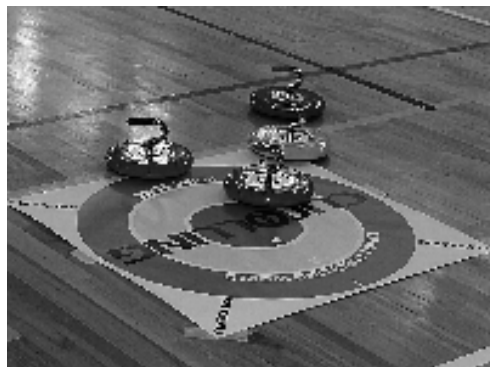
感謝状を受け取った安江会長は「このお茶の味は、大人になっても覚えておいてほしい」と児童に話しました。



感謝状を受け取る安江会長

○幅広い世代が参加しました

—村民ふれあいカローリング大会—



戦略がカギを握ります

三月三日、第一回村民ふれあいカローリング大会が小学校体育館で行なわれました。八チーム三十二人の参加者は小学生からお年寄りまで様々で、幅広い世代がともに競技を楽しんだ大会となりました。

なお教育委員会では、今後も大会を計画するとともに道具の貸し出しなども予定しています。

【第二回大会結果】 ※敬称略

優勝 華の木チーム(今井満由美

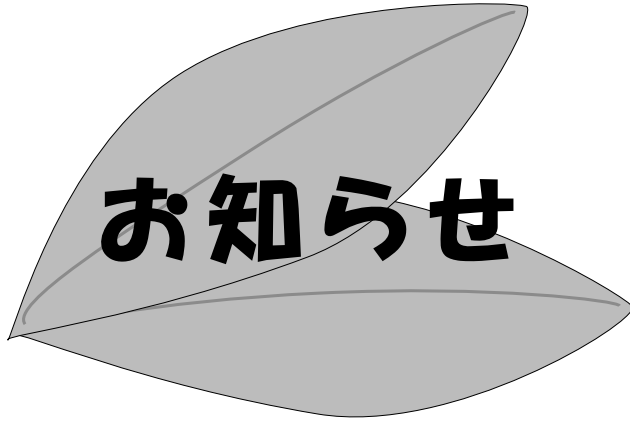
内木尚子、沢木佐枝子、安江真実)

準優勝 NBS4(小池捷一、古田

公平、安江恵、伊佐治秋子)

三位 クローバー(安江優、村雲理子、

安江朝美、田口愛華)



子育てママの会 4月開館日						
日	月	火	水	木	金	土
	①	②	③	④	⑤	⑥
7	8	9	10	11	12	⑬
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

○が開館日です

### みのかも定住自立圏つながる事業 募集説明会

#### 事業への応募を希望の方は必ず出席ください

平成25年度「みのかも定住自立圏つながる事業」の募集説明会が開催されます。応募希望の方はどちらかの日に必ず出席してください。

#### ■説明会

##### ○日時

- ① 4月14日(日) 午後2時30分～
- ② 4月19日(金) 午後6時30分～

##### ○場所

生涯学習センター 201号室  
美濃加茂市太田町 3425-1

#### ■事業概要

##### ○対象事業

みのかも定住自立圏共生ビジョンに掲げる事業  
※詳細はみのかも定住自立圏ホームページをご覧ください。

##### ○対象団体(次の全ての要件を満たすこと)

- ① 国または他の地方公共団体から補助金などを受けていない事業
- ② 圏域市町村で活動しているか、これから活動を考えている団体または事業者
- ③ 5人以上の会員で、かつ会員の半数以上が、圏域市町村に居住、通勤または通学していること
- ④ 補助金の請求時に美濃加茂市に居住、通勤または通学している人が1人以上いること
- ⑤ 対象となった事業を実施し、完了すること
- ⑥ 政治活動、宗教活動または公益を害する活動でないこと
- ⑦ 暴力的不法行為者、圏域市町村の一般競争入札の参加制限者、圏域市町村の税の滞納者でないこと。

##### ○補助の種類

(A) 社会貢献サービス型

※独居老人の見守りボランティア、支援など

(B) ソーシャルビジネスはじめる型

※地域特産品開発・販売事業など

#### ■お問い合わせ

・美濃加茂市市民協働部定住自立圏推進室

TEL: 0574-25-2111 (内448)

Fax: 0574-25-3917

E-mail: goiken2@city.minokamo.lg.jp

・役場総務課行政係(内230)

みのかも定住自立圏ホームページ

URL: <http://wikii.jp/kamomaru/doku.php>

### 悪質な粗大ごみ回収業者にご注意ください

#### 「無料回収」業者の多くは違法です

最近、軽トラックなどで地域を巡り、無料で粗大ごみを回収する業者が増えています。

これらの業者の多くは無許可であり、回収されたごみは価値のある部品を抜き取って残りが不法投棄されたり、海外へ売却されるなど正しく処理されていません。回収されたごみが不法投棄された場合、回収を頼んだ方も法で罰せられる可能性があります。

その他、トラックに積み終えた後に高額な料金を請求するなどの悪質な手口も確認されています。

#### 正しい処分方法を知りましょう

##### ○村が回収するもの

・粗大ごみ…燃えないごみの日に回収

村指定のごみ袋に入らないものは粗大ごみです。

右の粗大ごみシールを貼って集積場所に出してください。(1枚500円)  
シールは役場窓口もしくは村内の小売店などで購入いただけます。



・処理困難物(毎年11月の第4日曜日)

回収場所は日向・旧越原製茶工場です。  
詳しい品目や費用についてはごみカレンダーをご覧ください。

##### ○以下の家電はリサイクルが義務です

- ・エアコン ・冷蔵庫、冷凍庫
- ・テレビ ・洗濯機、衣類乾燥機

これら4品目は「家電リサイクル法」によりリサイクルが義務付けられています。  
処分には次の3つの方法があります。

① 購入した販売店または買替えの際の販売店で家電リサイクル券を購入し、引き取ってもらう

② 郵便局で家電リサイクル券を購入し、お近くの指定引取場所(家電量販店など)に持ち込む

③ まだ使えそうならリサイクルショップに買い取ってもらう。(古物商の許可を受けた信用できる業者にお願いしましょう。)

#### ■お問い合わせ

役場村民課環境係(内140)

# 戸籍の窓

2/1  
～ 2/28

(敬称略)

○誕生おめでとうございます

田口<sup>まやと</sup>摩陽都 (侑助・祐歌子 / 平)

○お悔やみ申し上げます

安江純熙 67歳 (下親田)

安江益美 79歳 (平)

ありがとうございました

2/1 ~ 2/28

## 御寄付

(敬称略)

### 【東白川村】

金 1,550 円…古田裕明 (宇都宮市)

### ■医療・保健福祉部門指定

金 10 万円…安江けい子 (下親田)

金 5 万円…匿名

写真集…小池捷一 (西洞)

清拭布…松岡久子 (栃山)

### ■保育園指定

手作りコマ 50 個…安江利美 (神付)

### 【社会福祉協議会】

金 10 万円…安江けい子 (下親田)

金 1 万円…中島癸一 (西洞)

金 2 万円…

昭和四十二年度東白川中学校卒業  
還暦記念旅行参加者

雑巾、レジ袋…松岡美喜 (日向)

清拭布、古切手…大岩咲子 (平)

雑巾…村老連福祉部

古切手…今井和恵 (平)

古切手…樋口美佐枝 (西洞)

古切手…高木多由 (黒淵)

古切手…

(株)岩城工業 (愛知県弥富市)

古切手…匿名

服…匿名

## 東白川森林組合月末報告 第 661 回共販会 (2/26)

ひのき 13cm 以下小丸太…平均単価 /7,600 円

ひのき 14cm 以上…平均単価 /20,800 円 高値 /118,000 円

すぎ…平均単価 /10,400 円 高値 /17,000 円

赤まつ…平均単価 /8,400 円 高値 /30,000 円

総取扱量 /766 m<sup>3</sup> 総販売高 /1177 万 4 千円

## 国税専門官採用試験 受験者募集

人事院と国税庁では、国税専門官採用試験の受験者の募集をしています。募集要領は、次のとおりです。

### ○受験資格

①昭和 58 年 4 月 2 日～平成 4 年 4 月 1 日生まれの者

②平成 4 年 4 月 2 日以降生まれの者で次に掲げる者

・大学を卒業した者および平成 26 年 3 月までに卒業する見込みの者

・人事院が上記に掲げるものと同等の資格があると認める者

### ○申込期間

4 月 1 日 (月) 午前 9 時～4 月 11 日 (木)

### ○申込み方法

・インターネット申込みをご利用ください。

【<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>】へアクセスしてください。

・インターネット申込みが出来ない場合は受験申込書を郵送または持参してください。

### 受付期間

4 月 1 日 (月) および 4 月 2 日 (火)

(4 月 2 日までの通信日付印有効。受付期間が短いので注意してください)

### ○試験日

・一次試験 6 月 9 日 (日)

・二次試験 7 月 16 日 (火)～23 日 (火) のうちいずれか

### ■問合せ先 名古屋国税局総務部人事第二課試験係

TEL : 052 - 951 - 3511 (内線 3450)

## 「歯のなんでも電話相談」が実施されます

開設日 : 4 月 14 日 (日) 午前 10 時～午後 3 時

TEL : 058 - 267 - 0711

岐阜県保険医協会では、所属する歯科医師が歯についての相談に無料で応じる「歯のなんでも電話相談」を上記のとおり開設します。自分や家族の歯の健康についてお悩みの方は、お気軽に電話ください。

### ■主催 岐阜県保険医協会

TEL : 058 - 267 - 0711 Fax : 058 - 267 - 0712

## 4 月の配食サービス日程

独居の高齢者の方へ  
バランスの良い食事を  
提供します

4 日、11 日、18 日、25 日  
※毎週木曜日

### ■申込み・お問い合わせ

保健福祉係 TEL : 78 - 2100

## 加茂医師会 4 月の休日診療のご案内 (診療時間 : 午前 9 時～午後 5 時)

日付	当番病医院	住所・連絡先 (市外局番 : 0574 - )
7 日	濃飛ファミリー クリニック	川辺町西柄井 1225-1 TEL : 53 - 3111
14 日	太田メディカル クリニック	美濃加茂市太田町 2825 TEL : 26 - 2220
21 日	林クリニック	美濃加茂市前平町 1-100-1 TEL : 28 - 8899
28 日	木沢記念病院	美濃加茂市古井町下古井 590 TEL : 25 - 2181
29 月 (祝)	こくぼクリニック	美濃加茂市本郷町 9-18-26 TEL : 28 - 0133

# NHK・BSプレミアム「いつぼん縦断こころ旅」

## 番組へのお手紙を募集しています

心に残った岐阜県の風景や景色をエピソードを添えてお寄せください。皆さんのお手紙が番組で紹介されます

### ○応募方法

- ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④性別 ⑤年齢
- ⑥思い出の場所 ⑦場所にまつわるエピソード
- ⑧写真（あれば）

以上の内容を明記の上、郵送、FAXまたは番組ホームページの投稿フォームからご応募ください。  
※写真も大歓迎です。

■郵送／〒150・8001

NHK放送センター「こころ旅」係

■FAX／03・3465・1327

■ホームページ／<http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/>

応募締切 平成二十五年五月二十八日（火）必着

※NHK・BSプレミアム「いつぼん縦断こころ旅」とは俳優・火野正平さんが視聴者から寄せられた手紙に書かれた「こころの風景」を訪ねながら日本列島を縦断する旅番組です。四月一日から「2013 春の旅」が放送開始予定です。

### ○放送スケジュール

（月～金）午前七時四十五分～八時

（土）十一時～十一時五十九分

（日）十一時三十分～十二時二十九分

### ○岐阜県の放送・取材予定

取材／平成二十五年六月上旬の二週間

放送／平成二十五年六月十七日（月）～三十日（日）

（県内八カ所の取材を予定）

# 短歌



思い出は

遠くなる程 この胸に  
溢れんばかりに 又鮮やかに

今井米子

拳もちて

打ちし吾に その借りを  
返す事なく 友は逝きたり

今井光彦

山水の

とうとうと落ちる その傍の  
藤の花房 しぶきにそよぐ

荻田良香

春浅き

暮れたる岸に 白鷺は  
微動だにせず 闇に溶けゆく

小林道子

黎明の

東へ夫は 掌を合わす  
正す背筋へ 狭霧流るる

田口かずみ

露の臺の

ほろ苦き味に 春を感じ  
口はほころび ほほも綻ぶ

早瀬久子

横文字の読めぬ昭和の一粒も

洋画見ている ハイビジョンテレビ

安江嘉子

マスクかけ

気丈に歩く女を視つ  
生きる仕草に しみじみ搏たる

安江守平

安らかに

友は逝きたり 櫻咲く  
麗らかな日に そっと別れぬ

安江一子

青空に

花びらくつきり 浮かぶよな  
樹齢四百年の 桜見上げる

安江とくよ

（平成二十四年発行 木の実会短編集【第五集から】）

【お詫び】二月号巻末、村雲とも子さんの俳句に誤りがありました。お詫び申し上げます、次の通り訂正させていただきます。

日の出 日々米粒程に 早まりぬ 村雲とも子

## 編集後記

取材ではこれまで何度か関わってきたワークショップですが、二月に参加した県主催の有権者研修会で、初めて参加者の立場を体験しました。

意見の交流では、他の参加者の意見から新しい知識を得たり、更なるアイデアを連想できました。中にはワークショップだからこそ出すことができた意見もあつたと感じます。

人々からより多くのアイデアを集めるには、ワークショップは有効な手法であると実感しました。（H）

## 人口の動き

—2月末住民登録人口から—

世帯数	870世帯
人口	2,628人 (男 1,261人 女 1,367人)
転入	5人
転出	6人
出生	1人
死亡	2人
先月と比較して	2人減
昨年と比較して	54人減